

こども・子育て家庭への相談・支援等について

不登校を含む不安や悩みを持つこどもや子育て家庭を対象に、様々な窓口において相談に対応するとともに、必要に応じて、保健・医療・福祉・教育などの支援につないでいる。また、こどもや子育て家庭の状況などに応じ、交流を通した支援や地域における居場所の提供などに、行政、地域団体、NPO法人、学校等の様々な主体が連携して取り組んでいる。

○対面・電話等による相談・支援

・青少年総合相談センター

専門の相談員、精神科医や臨床心理士が、不登校、いじめやひきこもりといった青少年の心理や行動の問題、発達などのあらゆる相談に対応（令和5年度不登校相談 延べ714件）

・こども家庭センター（区役所厚生部地域支えあい課内）

保健師、家庭相談員等が育児の悩みや子育て、こどもの問題等の相談に対応（令和5年度不登校相談 71件）

・児童相談所

児童福祉司及び児童心理司が養護や発達、不登校等の相談に対応するほか、「親子のための相談LINE」を運営（令和5年度不登校相談 44件）

・児童家庭支援センター（（社福）広島修道院が運営）

社会福祉士や公認心理師等が、学校での悩みごとや子育て、こどもの問題等の相談に対応するほか、発達に課題を抱えるこどもやその保護者に心理面から支援（令和5年度不登校相談 延べ533件）

・重層的支援体制整備事業（多機関協働）

こどもに係る相談など、個人・世帯単位で複雑化・複合化した課題について、相談支援包括化推進員が、こども家庭センター等の支援関係機関の連携のための調整等を行い、多機関協働による課題解決に向けた支援を実施

○交流を通した支援

・青少年支援メンター制度

人生経験の豊富な大人（メンター）とこどもが1対1で交流し、信頼関係を築きながら心の成長を支援（令和5年度に不登校支援等を利用目的とした交流 10件）

・少年サポートセンターひろしま

ボランティア等による青少年の立ち直り支援のための体験活動や学習指導を実施

○心理治療等の支援

・こども療育センター愛育園

入所・通所により、不登校をはじめ、心に悩みを抱えるこどもへの心理に関する治療や生活指導等の支援を実施

○地域における居場所の提供

・児童館

児童の健全な遊びの場の提供や遊びの指導

・放課後プレイスクール事業

地域で設置された運営委員会により、放課後等のこどもの遊び場の提供（湯来東、井原、志屋、筒瀬小学校区）

・青少年センター等

青少年の自主的な活動の場の提供や活動に関する相談・助言を実施

関係機関・地域団体等による支援

・こころのライン相談@広島県（県のSNS相談）

・こどもの人権110番（広島法務局の電話相談）

・ひろしまチャイルドライン（NPO法人ひろしまチャイルドライン子どもステーションによる電話相談）

・こどもでんわそうだん（広島弁護士会の電話相談） など

・こども食堂や学習サポート、地域活動の場

（NPO法人やひろしまLMO等の地域団体等）

・スポーツ大会等の地域のイベント、体験活動（子ども会） など